

東京農工大学 ニュースレター

初夏号

地球をまわそう。MORE SENSE! 農工大



巻頭特集

本学“広報大使”白石昌則さんを囲んでの意見交換会 『期待される農工大像』



“広報大使”白石さんを囲んで

- 東京農工大学小畑秀文学長再任のご挨拶と合同記念事業のご紹介
- 「東京農工大学ビジョン」について
- 第1期中期目標期間の評価結果について
- 大学からのお知らせ

本学「広報大使」白石昌則さんを囲んでの意見交換会

『期待される農工大像』

2014年に創基140周年を迎える東京農工大学では、来る記念すべき年に備え、さまざまなプロジェクトを推進中です。今回は、今後の大学運営や広報戦略等の参考とするため、広報大使の白石さんを招き、本学在学学生およびOBとともに、『期待される農工大像』をテーマとする座談会を開催。農工大の良さを再認識しつつ、これからの農工大に期待することについて、多くの貴重な意見をいただくことができました。



白石 昌則さん

2009年1月、東京農工大学広報大使第一号に任命される。2004年12月から2008年11月まで生協職員として、本学小金井キャンパスで勤務。2005年に在学学生が立ち上げたブログ「生協の白石さん」が大ヒットし、全国で最も有名な生協職員に。現在はインターカレッジコープ渋谷店で店長を務める。

優れたバランス感覚が農工大生の特色!?

白石 広報大使の白石です(笑)。今日は、在学生の方および卒業生の方との「意見交換会」におじゃましました。よろしくお願ひします。テーマは「期待される農工大像」ということで、これからの農工大に何を期待するかを自由に発言してくださいとの趣旨です。では、まずはみなさんが、現在の農工大にどのようなイメージを抱いているかをお聞きしたいと思います。

長澤 農工大は、何と言っても立地条件が最高だと思います。キャンパスに緑が多くて落ち着ける環境でありながら、新宿から電車で30分足らず。都心から近すぎず、遠すぎず、絶妙の距離感です。

原 そうですね。私は地方から上京してきましたが、「東京」でこれだけ緑に囲まれて勉強できるとは思いませんでした(笑)。とくに農学部のある府中キャンパスには農場(フィールドミュージアム府中)も広がるなど、とにかく敷地も半端じゃないほど広いですから。
宮本 私はキャンパスツアーにリーダーガイドとして

参加したとき、受験生に「このキャンパスの雰囲気の良いが、農工大の一番の特色です!」と、自信を持って伝えていきます。他大学の先生や学生が研究のために来校される場合がありますが、そのときも「本当に緑が多くて、いい環境ですね」と言ってもらえると、自分のことのようにうれしいですね。

横地 環境ばかりでなく、もちろん勉強面も充実していますよ(笑)。大学、大学院を通じて、真摯なまでに「研究」に力を注ぐ大学だと実感しています。とくに産学連携による研究には積極的で、数年前の調査では、教員1人当たりの共同研究費の受入金額が全国1位だったそうです。

福岡 私は社会人2年目で、仕事を通じていろいろな方と交流する機会がありますが、農工大が各方面から高い評価を受けていることを感じています。恐らく産学連携での実績もその評価を上げている要因でしょう。評価の高さは、決して東大や京大にも負けていませんよ。

白石 生協にも先生方が研究に必要な材料などを注文に来られるのですが、伝票に共同研究を進めているさまざまな企業の名前が並び、産学連携の評価の高さを我々も伝票を通じて垣間見ておりました。ただ聞いたことも見たこともないような製品を注文され、生協で仕入れられるのか不安でしたが…(笑)。

横地 でも、その一方で「バカになれる」のが、農工大生の良さだと聞いたことがあります。大手企業の方が、農工大生は研究に取り組む志が高いものの、決して真面目一辺倒の堅物ではなく、他の有名大学の学生と比べてもノリが良くて、メリハリを付けられるバランス感覚に優れていると話されたそうです。

白石 そういえば、私が農工大の学生に抱いた第一印象も「バランス感覚の良さ」でした。私はこちらに来る前は私大の文学部のキャンパスに勤務しており、そこは女子学生が多い環境だったので、「今度は国立の理工系か。雰囲気ガラッと変わるなあ」と、少し肩を落しながら小金井キャンパスの門をくぐったわけですね(笑)。いざ勤務が始まり、生協で学生たちと話をしていると、確かに男子学生の割合は多いものの、当初抱いていた「国立大学」という固いイメージはなく、本当に冗談交じりの他愛もない雑談ばかり。「なんだ普通の大学生だ」なんて安心してしていると、依頼を受けて大型プリンターで出力したポスターを見て、その難しすぎる内容にビックリさせられるわけです。しかも全部英語で書かれていたりして。普段はバカ話で盛り上がるのに、やるときはやる。このバランス感覚のすばらしさに「農工大恐るべし」と思ったものです。

学生側から見た農工大の良いところ

白石 農工大への期待感を膨らませる意味でも、学生の立場から見た「農工大が誇れる良いところ」をもう少し聞かせてください。

長澤 学生にとって、学生数が少ないのは大きなメリ



福岡 正章さん

工学府応用化学専攻
2007年3月修了。現在、コーティング材の製造・販売を行う藤倉化成株式会社
に勤務。農工大在学時は、
キャンパスツアーの初代リーダーガイド代表を務めた。



原 葉子さん

農学府国際環境農学専攻。
2005年に姉妹校協定を
結んでいるアメリカのパデュー大学農学部への留学
経験あり。国際的な視点
で農学を学ぶ。

ットだと思えます。自然と教員との距離も近くなり、疑問点の質問も気軽にできるのは助かりますよね。

宮本 質問のために研究室を訪ねても、嫌な顔をせず丁寧に教えてくださる先生が多いです。高校と違って、大学の先生はもっとドライなイメージがありました。そんな大学もあるのかもしれませんが、農工大は違いました。

横地 学生数も多い大きな大学では、教授と会話できるのは月に1度という話もあります。いつでも気軽に先生と話せる環境は、農工大の良さですね。

白石 生協の職員も学生数が少ないとみんなの顔を覚えやすいので、とても仕事がしやすいです。それに先生方も確かに気さくな方ばかり。いろいろな大学を見ていると、やはり気むずかしい先生もいるものですが、農工大にはいませんでしたね。本当に働きやすい環境でしたよ。

福岡 他の研究室はわかりませんが、私が所属した研究室の先生は、学生にテーマだけを投げて後は任せるの方針でした。自分自身で調べて、考えて、企画してと大変だったのですが、いままえば、その経験が社会で活かしているんですね。自分で考えて自分で進めることは仕事の基本ですから。

原 社会で活きる学びと関連しますが、実学重視の先生が多いと思います。とくに農学部かもしれませんが、

フィールドワークを積極的に行うなど、机上の学び+αとして、実践的な学びの部分充実していますね。長澤 実践と言えば、いろいろな学会での発表の場が先生が豊富に用意してくださいます。うちの研究室では「対外試合」と呼んでいるのですが(笑)、そういった場への参加は、発表を経験できるだけでなく、他大学の先生や学生、企業の方々との交流が生まれる貴重な機会です。

白石 産学連携もそうですが、学外と交流できるのはすばらしいことですね。

原 国際環境農学専攻には海外からの留学生が多くいます。私自身もアメリカのパデュー大学への留学を経験しましたが、世界中の大学と姉妹校協定を結ぶなど、グローバルな交流も農工大の特色のひとつです。

横地 確か70校ぐらい姉妹校があるんですね。先日国際センターで話を聞くと、約400人の留学生がいるんな国から農工大に来ているそうです。生協にも言葉の通じない留学生が買物に来て、白石さんも困った経験があるんじゃないですか。

白石 そこがまた農工大の学生たちの親切なところで、日本語に不安のある留学生の横には、必ず日本人の学生が付き添っているんですね。おかげでスムーズな国際コミュニケーションを体感できました。ありがとうございます(笑)。



宮本 佳奈さん

農学府環境資源物質科学専攻。キャンパスツアーのリーダーガイドとして、農学部を訪れる受験生に環境の良さを自信を持ってアピールしている。



横地 界斗さん

工学府電子情報工学専攻。小金井キャンパスで過ごすのは、工学部時代から7年目。大学のことを知り尽くし、キャンパスツアーのリーダーガイドも務める。

最大の期待は、大学の知名度アップ

白石 では最後に、大学に対して何か要望などはありますか。

原 私、本当に農工大が大好きなので、大学に対する不満とかは一切ありません。ただ、それだけに農工大の知名度が、あまり高くない現実が残念です。

宮本 本当ですよ。こんなに良い大学なのに、一般的にあまり知られていないのは、もったいないですし、悔しいです。もっともつと外に向けてアピールしてほしい。

福岡 私も卒業して大学を離れてから、あらためて「大学に戻りたい」「農工大生は恵まれている」と思います。当時はつらく感じたこともあったのかもしれませんが、いまは良いことしか思い出せません。

長澤 あとは外に向けてだけでなく、中に向けての広報の充実も必要かもしれません。例えば、国立科学博物館と提携していて、学生証を見せれば無料で入館できるなど、アカデミックな特典も貴重だと思います。

横地 そういう意味では、ドクターをめざす人への資金面の支援制度もあまり認知されていないかも。これ

だけ研究面に恵まれた環境にありながらドクターが少ない要因は、アピール不足にもあるのではないのでしょうか。

原 日本から海外に留学する学生への奨学金制度も同じかもしれません。「知っていたら利用したのに」と言う人がきつ々しいと思います。

白石 みなさんからの貴重な意見の数々ありがとうございます。この率直な声は、大学の理事の方々の元にも必ずや届くはずですよ（笑）。それにしても改善点の指摘のなかにも農工大への「愛情」が感じられ、一人ひとりの大学に対する思いの深さが伝わってきました。

農工大は、来る2014年には創基140周年、並びに同窓会が2012年に創立50周年を迎えるとお聞きしています。これだけの長い歴史が築かれてきた背景には、卒業生一人ひとりの努力や頑張りの積み重ねがあったはずですよ。今日も卒業生代表として福岡さんが参加されていますが、いずれは他のみなさんも卒業生となられます。大学を卒業して終わりではなく、卒業後も農工大を愛し続け、卒業生と在学生、そして教職員が一緒になって農工大を盛り上げることが、先程も話にあった、大学の知名度アップにつながるのかもしれないですね。私も「広報大使」として、できるかぎりの協力をさせていただくつもりです。本日は本当にありがとうございました。



長澤 慎之介さん

工学府応用化学専攻。OBの福岡さんの直接の後輩にあたる。福岡さん同様、キャンパスツアーのリーダーガイド代表も務めている。

『生協の白石さん』農工大広報大使に就任!! 話題の単行本も90万部を突破する超ベストセラーに!



東京農工大学には、大学生協への要望を記入する「ひとことカード」というものがあります。これはいわば目安箱のようなものですが、すべてが真っ当なリクエストなわけではなく、時折、「単位がほしいです」といった、明らかに生協で対応できないものも投稿されます。このような質問は、普通に考えれば、まず取り扱ってもらえないもの……。ところが、生協の白石さんは「私は単車が欲しいです。お互い頑張りましょう」といったように、ウィットに富んだ回答できちんと応えてくれました。『生協の白石さん』は、そのようなやりとりがインターネットを通じて反響を呼び、書籍化され90万部を超えるベストセラーにまでなった話題作です。どこかほのぼのとした白石さんのユーモアは、きっとあなたに元気をくれるはずです! なお、白石さんは2008年11月に本学を離れましたが、現在も東京農工大学広報大使として引続き応援いただいています。

東京農工大学小畑秀文学長 再任のご挨拶と合同記念事業のご紹介

このたび東京農工大学学長に再任され、さらに平成二十一年四月から二年間、本学の管理運営の重責を担うことになりました。

一期目（平成十七年五月～平成二十一年三月）においては、教職員及び学生の皆様、在学生の保護者の皆様、卒業生の皆様、企業や研究機関など産業界の皆様など、学内外の多くの方々から強力なサポートをいただき、その責務を全うすることができました。

再任に当たっては、国立大学を巡る厳しい情勢の中で、国際的に卓越した教育研究拠点大学としての本学がさらに躍進するべく、いっそう改革を推進せよとの使命が改めて私に与えられたものと考え、初心に帰って本学のために全力で努力したいと考えております。幸いにも、これまでの本学における教育研究については、社会の各方面から高い評価をいただいておりますので、その有形無形の財産を活用し、引き続き大学全体が一体となつて大きく前進してまいりたいと考えております。

さて今、私たちは記念すべき歴史的瞬間に立ち会おうとしています。ご存知のように本学は長い歴史と伝統をもち、平成二十六年には大学創基百四十周年を、また平成二十四年には同窓会の設立五十周年を、それぞれ迎えます。そこでこれを機に、産業界と教職員・学生の交流の拠点となる施設の建設、学生の学習環境の向上を図るための基金の創設、かねてから要望の強かった卒業生が

利用できる施設の整備などの記念事業を実施するため、大学と大学同窓会が初めてタイアップし、「地球をまわそう農工大記念プロジェクト」を展開しています。このプロジェクトに対し、卒業生の皆様、産業界の皆様、在学生の保護者の皆様、そして本学教職員からご厚志を賜り深く感謝いたします。

さまざまな立場で本学に関わる皆様におかれましては、このようなプロジェクトを含め、本学の教育研究の発展・充実に向けた取り組みに対し、これまで以上のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

平成二十一年六月

東京農工大学長 小畑秀文



学長プロフィール

昭和47年3月 東京大学大学院工学系研究科
計数工学専門課程博士課程 修了(工学博士)

平成12年4月 東京農工大学副学長
平成13年4月 東京農工大学大学院生物システム応用科学研究科長
平成16年4月 国立大学法人東京農工大学大学院生物システム応用科学教育部長
平成17年5月 国立大学法人東京農工大学長

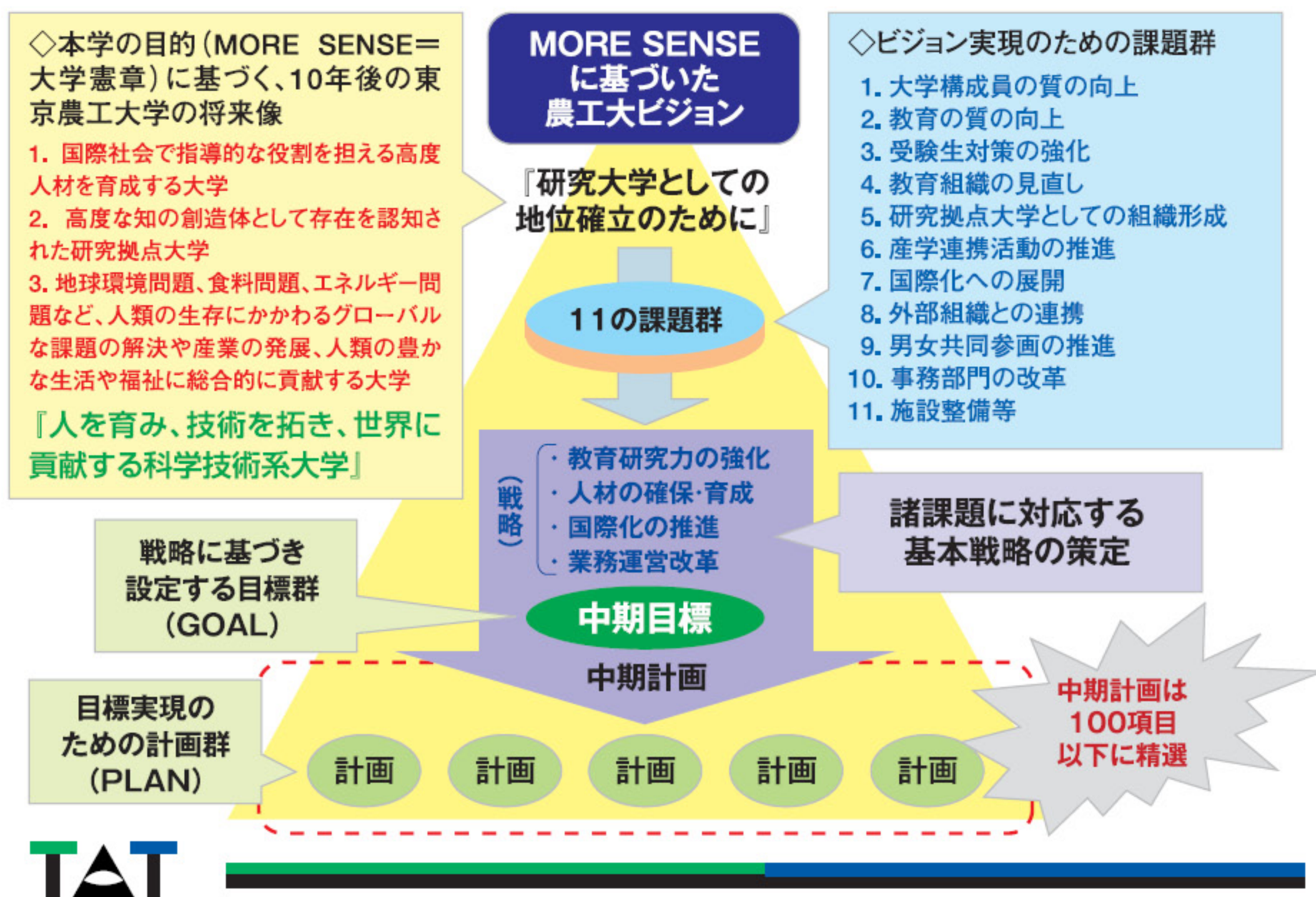
「東京農工大学ビジョン」について

本学では、目指すべき将来像(将来構想)を「東京農工大学ビジョン」としてまとめ、これを実現するために「第2期中期目標・中期計画」を策定しております。(※下記参照)

本ビジョンを作成するにあたり、本ニュースレターやWebページ等においてご意見を募集しましたところ、学内外の関係者の方々

より、貴重なご意見等を多数頂戴しました。ご意見等をお寄せいただいた皆さまには、この場をお借り致しまして、厚く御礼申し上げます。本ビジョンを実現し、日本を、世界を元気にする、さらなる魅力溢れる大学を目指して努力してまいりますので、今後とも、本学へのご支援を宜しく願います。

ビジョン実現のための展開(イメージ)



※「中期目標・中期計画」とは？

平成16年度から、国立大学は法人化されました。これに伴い、各国立大学法人は自ら中期目標・中期計画を策定して、運営することとなりました。

現在の(第1期)中期目標・中期計画は平成16年度からの6年間を対象としており、平成21年度にはその期間が終了します。そこで、本学では平成22年度から6年間を対象とした次期(第2期)中期目標・中期計画を策定しております。(上記イメージ図参照)

なお、中期目標・中期計画は第三者機関からの評価を受けることになっており、第1期中期目標期間については、平成20年度に実施されました。本評価は、中期目標の達成状況(【業務の実績に関する評価】)と学部・研究科等ごとの教育・研究水準(【学部・研究科等の現況分析】)の評価であり、平成21年3月にその結果が公表されました。本学の評価結果については、次頁をご覧ください。

(本学の中期目標・中期計画は下記URLよりご覧いただけます。)

http://www.tuat.ac.jp/outline/kei_hyou/cyuuki/index.html

第1期中期目標期間の評価結果について

「第1期中期目標・中期計画」(※前頁参照)の評価結果が平成21年3月に公表となりました。本学の評価結果の概要は下

記のとおりです。これらの評価結果を受け、教育・研究及び業務運営等のさらなる改善等に努めていきます。

【業務の実績に関する評価結果の概要】

※評価の判定は、「非常に優れている」・「良好」・「おおむね良好」・「不十分」・「重大な改善事項がある」の5段階。

目標の項目	評価結果※	「優れた点」として取り上げられた取組事例
教育	おおむね良好	体験型基礎教育“SEED”モデルの開発、e-learning や遠隔授業システムの環境整備、独自の奨学金制度の実施 等
研究	良好	多様かつ積極的な産学官連携事業の展開、国際公募による若手研究者の確保、女性研究者支援、産官学連携・知的財産センター整備 等
社会連携・国際交流等	良好	企業や自治体との研究連携によるインキュベーター事業の充実、アフガニスタン・カブール大学に対する復興支援 等
業務運営	良好	学長を中心とした大学運営の推進、自己収入の増加に向けた取組 等

【学部・研究科等の現況分析結果の概要】

※1：教育水準は5項目、研究水準は2項目の分析項目ごとに「大きく上回る」・「上回る」・「水準にある(標準)」・「下回る」の4段階で判定。

※2：質の向上度の判断は、「大きく改善、向上している 又は高い質(水準)を維持している」「相応に改善、向上している(標準)」「改善、向上しているとは言えない」の3段階で取組事例に基づいて判定。

○教育

学部・研究科等	教育水準※1	質の向上度の判断※2
農学部	上回る又は水準にある	相応に改善、向上している
工学部	上回る又は水準にある	大きく改善、向上している又は高い質(水準)を維持している
工学府	上回る又は水準にある	相応に改善、向上している
農学府	水準にある	相応に改善、向上している
生物システム応用科学府	水準にある	相応に改善、向上している
連合農学研究科	水準にある	相応に改善、向上している
技術経営研究科	上回る又は水準にある	相応に改善、向上している

○研究

学部・研究科等	研究水準※1	質の向上度の判断※2
農学部	水準にある	相応に改善、向上している
工学部	上回る	相応に改善、向上している
共生科学技術研究院	上回る	相応に改善、向上している
連合農学研究科	水準にある	相応に改善、向上している
技術経営研究科	水準にある	相応に改善、向上している

(評価結果の詳細については、本学Web「計画・評価」のページに掲載しております。)

URL http://www.tuat.ac.jp/outline/kei_hyou/houjinhyouka/index.html

大学からのお知らせ

キャンパスツアーのご案内



学生ガイドの案内で武蔵野の緑に恵まれたキャンパス散策を体験してみませんか?どなたでも無料で参加できます。

●実施日

府中キャンパス【農学部】

**7/15(水)、22(水)※、24(金)※
28(火)※、30(木)※**

9/16(水)、30(水)

10/7(水)、14(水)、21(水)

小金井キャンパス【工学部】

**7/11(土)、23(木)※、27(月)※
29(水)※、31(金)※**

9/9(水)

10/28(水)

●時間 15:30~17:30

(工学部の7/11(土)は14:00~16:00)

※夏の学科別キャンパスツアーで、10:00~12:00開催

●参加申し込み

メール、または電話でお申し込みください。

(E-mail:tour@cc.tuat.ac.jp TEL: 042-367-5895)

※なお、先着順での受付となっております。

<http://www.tuat.ac.jp/admission/opencampus/tour/index.html>

公開講座2009

本学の特色を生かした公開講座が揃っています。

<http://www.tuat.ac.jp/social/koukaikouza/2009/index.html>

講座名(抜粋)	開設日	場所
リフレッシュ気功・呼吸法	9/26(土)・27(日)	小金井キャンパス (武道場)
健康スポーツ講座 「テニス・応用編 ナイターゲームを楽しもう」	10/9(金)~30(金)	小金井キャンパス (テニスコート)
実習で学ぶ農業教室19 —農作物の歴史と 文化をかみしめる—	10/10(土)~11/7(土)	府中キャンパス (FSセンター)

授業料の口座振替実施日について

授業料の口座振替は、5月27日(前期分)と11月27日(後期分)に実施いたします(ただし、27日が休日の場合には翌営業日となります)。ご登録いただいた口座への入金は、口座振替実施日の前日までをお願いいたします。

授業料は267,900円(半期分)です。

大学院技術経営研究科のみ286,200円(半期分)となります。

お問い合わせ先: 資産管理チーム 出納係 TEL: 042-367-5523

お問い合わせ窓口のご案内

お問い合わせ内容	問合せ窓口・電話番号等
○修学に関する質問・相談 履修、成績、卒業、休学、退学 等	府中地区及び小金井地区 学生サポートセンター教務係 農学部 TEL 042-367-5662 E-mail a-kyomu2@cc.tuat.ac.jp 工学部 TEL 042-388-7010 E-mail tkyomu1@cc.tuat.ac.jp
○学生生活に関する質問・相談 就職、奨学金、授業料免除、 災害傷害保険、ハラスメント 等	府中地区及び小金井地区 学生サポートセンター学生生活係 農学部 TEL 042-367-5579 E-mail a-gksei@cc.tuat.ac.jp 工学部 TEL 042-388-7011 E-mail tkkousei@cc.tuat.ac.jp
○健康相談・精神保健相談 等	保健管理センター 府中地区 TEL 042-367-5548 小金井地区 TEL 042-388-7171

メールマガジン登録受付中

大学から毎月1回、学内ニュースやさまざまなお知らせなどをお届けします。

●登録方法 http://www.tuat.ac.jp/mail_magazine/index.html
【パソコンの場合】

下記URL(登録サイト)からお申し込みください。

URL → <https://mdh.fm/e?kB003BH5wm>

【携帯電話の場合】

下記メールアドレスに空メール(本文・タイトルを記入しない)を送信すると自動的に携帯用登録URLが返信されますので、そちらからお申し込みください。

空メール用アドレス → tat@am.md

平成21年度学年暦

月 日	事 項
4月1日(水)	学年開始、前学期開始
4月1日(水)~5日(日)	春季休業
4月6日(月)	学部・大学院 2年次以上授業開始
4月8日(水)	学部新入生オリエンテーション
4月9日(木)	入学式(春季)
4月10日(金)	新入生授業開始
4月13日(月)~16日(木)	定期健康診断
5月31日(日)	創立記念日
7月30日(木)・31日(金)	補講日
8月3日(月)~7日(金)	前学期定期試験
8月8日(土)~9月30日(水)	夏季休業
9月16日(水)	修了式(秋季)
9月30日(水)	前学期終了
10月1日(木)	授業開始、後学期開始
10月7日(水)	入学式(秋季)
11月6日(金)~8日(日)	学園祭
12月23日(水)~1月5日(火)	冬季休業
2月8日(月)・9日(火)	補講日
2月10日(水)~17日(水)	後学期定期試験
3月25日(木)	卒業式・修了式
3月31日(水)	学年終了、後学期終了

住所変更をされたご父母の方へ

本誌は、平成21年5月現在、大学に登録されている「学生の保証人住所」に郵送しております。住所変更の手続きは、学生本人が所属学部・学府等に
出向き、届出を行わなければなりません。まだ住所変更を届けていない方は、お子様(保証している学生)に手続きを行うようご指導願います。